

○新型コロナウイルス感染症対策事業

事業名	公共施設等感染症防止対策事業				決算書頁	110～111	
科目	2款	1項	1目	担当課	契約管財課	決算額	823万1千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症防止のため、各施設にマスク、消毒液、防護服等を配付しました。							
○マスク			36,000枚				
○消毒液			7,500本				
○フェイスシールド			1,000枚				
メガネ型フレーム			1,000個	メガネ型シールド		3,000枚	
○防護服			300枚				
○ゴム手袋			600枚				
○シューズカバー			300足				

事業名	郵便業務感染症防止対策事業				決算書頁	110～111	
科目	2款	1項	1目	担当課	総務課	決算額	275万0千円
【事業概要】							
郵便料金計器を導入し、郵便差出業務による職員間の接触を削減することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りました。							
○郵便料金計器	SendPro Type II	1式					
設置場所	本庁舎3階印刷室						
運用開始	令和2年12月から						



事業名	緊急雇用創出事業				決算書頁	110～111		
科目	2款	1項	1目	担当課	秘書人事課	決算額	725万9千円	
【事業概要】								
新型コロナウイルス感染症による雇用情勢の悪化を踏まえ、感染症の影響により雇止めになった方等を、随時、会計年度任用職員として任用しました。								
○採用者計	9人							
	(内訳：一般事務職 9人 技能労務職 0人)							
○配属先	政策企画課	2人	市民安全課	1人	こども課	1人	産業政策課	1人
	しまばら観光おもてなし課	1人	道路課	1人	都市整備課	1人	社会教育課	1人

事業名	市庁舎（本庁舎）感染症防止対策事業				決算書頁	110～111	
科目	2款	1項	1目	担当課	総務課	決算額	217万7千円
【事業概要】							
本庁舎に飛沫防止パネル等を設置し、新型コロナウイルス感染症防止対策に活用しました。							
○飛沫防止パネル	・窓口カウンター	120台					
	・議場	3台					
○サーマルカメラ	1台						



事業名	しまばら型航路事業者支援事業	決算書頁	132～133
-----	----------------	------	---------

科目	2款	1項	7目	担当課	政策企画課	決算額	1,828万0千円
----	----	----	----	-----	-------	-----	-----------

【事業概要】

①船舶維持支援金

本市と他県を結ぶ航路を運航する航路事業者の事業の存続を図るため、船舶の維持に必要な固定的な経費の一部の支援として、各事業者の保有船舶数に応じて以下の単価を乗じた金額を交付しました。

○カーフェリー 300万円 ○カーフェリー以外の旅客船（高速船）100万円
 補助実績 九商フェリー 600万円、熊本フェリー 300万円、やまさ海運 200万円

②航路利用促進事業

本市と他県を結ぶ航路を運航する航路事業者の事業の存続を図るため、利用者の回復支援を目的として、島原港を発着する航路を利用する市民に対して運賃の半額相当の割引を行いました。

航路事業者	11月	12月	1月	2～3月	合計（円）
九商フェリー	595,000	577,370	521,690	693,950	2,388,010
熊本フェリー	564,850	718,600	475,790	545,080	2,304,320
やまさ海運	101,180	81,070	37,940	0	220,190
合計	1,261,030	1,377,040	1,035,420	1,239,030	4,912,520

※予算執行率14%、やまさ海運は2～3月は運休のため実績なし

③航路利用促進事業（島原市民向け乗船券割引券発行事業業務委託）

上記②についての業務委託費（換金・事業PR含む）を交付しました。

委託先：株式会社島原観光ビューロー 2,367,740円

事業名	しまばら型自動車運輸事業者支援事業	決算書頁	132～133
-----	-------------------	------	---------

科目	2款	1項	7目	担当課	政策企画課	決算額	488万1千円
----	----	----	----	-----	-------	-----	---------

【事業概要】

①車両維持支援金（33事業者に対し、4,109,000円交付）

観光需要や経済活動の回復に向け存続が必要な市内の自動車運輸事業者の事業の存続を図るため、各事業者の保有車両に以下の単価を乗じた金額を交付しました。

（1事業者あたり上限額30万円）

- 営業用軽四輪乗用車、営業用軽四輪貨物車 6,000円
- 普通自動車（事業用）15,000円 ○トラック（事業用）25,000円
- バス（事業用）30,000円


②感染防止対策補助金（10事業者に対し、771,800円交付）

観光需要や経済活動の回復に向け存続が必要な市内の自動車運輸事業者の感染防止対策（車両の消毒、感染防止に要する備品の購入、非接触決済の初期投資費用等）の取組みを支援するため、補助対象経費の2分の1を交付しました。

（1事業者あたり上限額10万円）

事業名	公共交通活用拡大補助事業				決算書頁	132～133	
科目	2款	1項	7目	担当課	政策企画課	決算額	1,094万9千円
【事業概要】							
<p>コロナの影響で利用者が激減した公共交通の利用者の回復・拡大に繋げるためプレミアム乗車券（額面総額／冊1,000円のうち500円がプレミアム分）を16,000冊発行し、公共交通機関の利用を促進するため、乗車券の発券や換金、事業PRを含めて業務委託し、委託料を交付しました。</p> <p>委託先：株式会社島原観光ビューロー 10,948,631円</p>							


事業名	市役所テレワーク環境導入事業				決算書頁	132～133	
科目	2款	1項	7目	担当課	政策企画課	決算額	2,288万4千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、また、事態収束後も見据え、災害時の事業継続や子育てや介護などを抱える人の多様な働き方改革の実現を目的とした市役所のテレワーク環境を構築しました。</p> <p>○テレワークシステム環境構築業務委託料 15,620,000円 ○テレワーク用ノートパソコン 50台 7,205,000円 ○WEBテレビ会議システム 1ライセンス 59,400円</p>							


事業名	LINE機能拡張システム導入事業				決算書頁	134～135	
科目	2款	1項	7目	担当課	シティプロモーション課	決算額	32万5千円
【事業概要】							
<p>島原市公式LINEを開設し、新型コロナウイルス感染症の情報を随時発信し、自動応答を用いた新型コロナウイルス感染症のQ&Aを公開しました。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の情報発信：110回 ○新型コロナウイルス感染症のQ&A：44項目</p>							
							

事業名	コミュニティバス運行事業				決算書頁	134～135	
科目	2款	1項	7目	担当課	政策企画課	決算額	1,110万8千円
【事業概要】							
<p>島原市コミュニティバスについて令和2年12月20日から、安中・白山地区において運行エリアを拡大しました。</p> <p>○備品購入費（車両3台） 8,539,668円 ○委託料（予約受付業務） 557,033円 ○消耗品等（チラシ作成など） 2,011,794円</p>							

事業名	AIシステム導入等業務委託料				決算書頁	134～135	
科目	2款	1項	7目	担当課	政策企画課	決算額	942万6千円
【事業概要】							
AI予約システムを導入し、当日乗車便の始発地出発30分前までに対応できるよう利便性を高め高齢者の方をはじめ市民が快適に買い物や憩いの場へ移動できるようになりました。							
○委託料 9,376,584円							
○消耗品等 49,377円							

事業名	旧堀部邸ワーケーション活用事業				決算書頁	134～135	
科目	2款	1項	7目	担当課	シティプロモーション課	決算額	149万0千円
【事業概要】							
歴史的・文化的価値を有する旧堀部邸について、アフターコロナのテレワークやワーケーションといった新しい働き方を踏まえ、関係人口の創出や移住定住人口の増加といった地域活性化の促進に資する施設として本市の地域特性を生かした中長期滞在型施設への整備を行いました。							
○旧堀部邸ワーケーション活用事業にかかる改修工事設計及び監理業務委託料（※前払金）							


事業名	市庁舎（有明庁舎）感染症防止対策事業				決算書頁	138～139	
科目	2款	1項	8目	担当課	有明支所	決算額	42万9千円
【事業概要】							
有明庁舎に飛沫防止パネルを設置し、新型コロナウイルス感染症防止対策に活用しました。							
○飛沫防止パネル ・窓口カウンター 52台							
							

事業名	投票所感染症防止対策事業				決算書頁	154～155	
科目	2款	4項	3目	担当課	選挙管理委員会事務局	決算額	115万5千円
【事業概要】							
投票所における新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要な物品の準備を行いました。							
○飛沫防止パネル							
・投票所 28カ所×4枚＝112台							
・期日前投票所 2カ所×4枚＝ 8台 計120台							
							

事業名	住居確保給付金				決算書頁	170～171	
科目	3款	1項	1目	担当課	福祉課	決算額	171万5千円
【事業概要】							
離職や休業により住居を失うおそれがある者に対して、住居確保給付金により家賃補助を行いました。							
申請世帯数		給付延べ月数		給付実績額			
14世帯		54月		1,715,000円			

事業名	感染症対策用備蓄品購入事業				決算書頁	170～171	
科目	3款	1項	1目	担当課	福祉課	決算額	962万5千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症が発生したときの緊急時に備えて、感染症対策用備蓄品を購入しました。							
<ul style="list-style-type: none"> ・不織布マスク 160,000枚 ・アルコール手指消毒液 6,024本 (500ml) ・防護服 740枚 ・アイソレーションガウン 1,170枚 他、使い捨て手袋、フェイスシールド等購入。							

事業名	福祉施設感染症防止対策事業				決算書頁	170～171	
科目	3款	1項	1目	担当課	福祉課	決算額	632万1千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症防止のため、福祉施設へマスクなどを提供しました。							
配布事業所数		マスク配布数		消毒液配布数		手袋配布数	
延べ728カ所		243,750枚		1,235本		741箱	

事業名	地域医療介護総合確保基金事業				決算書頁	178～179	
科目	3款	1項	6目	担当課	保険健康課	決算額	2,206万5千円
(事業概要)							
介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策を支援するため、長崎県の基金から補助を行いました。							
○簡易陰圧装置							
感染者の部屋の気圧を下げ、ウイルスが室外に出ないようにする装置で、5事業所に対し合計2,154万3千円の補助を行いました。							
○換気設備							
室内の換気をよくし、感染しにくい環境を作るため、2事業所に対し、合計52万2千円の補助を行いました。							
							
						簡易陰圧装置	

事業名	特別定額給付金給付事業				決算書頁	180～183	
科目	3款	1項	9目	担当課	福祉課	決算額	44億7,757万4千円
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（令和2年4月20日閣議決定）の趣旨を踏まえ、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計へ支援を行うため、特別定額給付金の支給を実施しました。 ○対象者：令和2年4月27日時点で、島原市の住民基本台帳に記録されている者等 ○対象者数：44,710人（19,906世帯） ○支給額：1人あたり10万円 ○申請期間：令和2年5月8日から令和2年8月7日まで ○申請件数：19,869件（44,663人分） ○支給金額：4,466,300千円							

事業名	保育対策総合支援事業費補助金				決算書頁	186～187	
科目	3款	2項	1目	担当課	こども課	決算額	1,256万2千円
【事業概要】 保育所、認定こども園、認可外保育施設において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためのマスクや消毒液など、感染防止対策に必要な経費に対し補助を行いました。 保育所 20施設 認定こども園 6施設 認可外保育施設 2施設】							

事業名	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業				決算書頁	192～193	
科目	3款	2項	1目	担当課	こども課	決算額	2,490万2千円
【事業概要】 保育所等や地域子ども・子育て支援事業を実施する事業所において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費のほか、マスクや消毒液など、感染防止対策に必要な経費に対し補助等を行いました。 【保育所等】 保育所 20施設 認定こども園 6施設 認可外保育施設 3施設 【地域子ども・子育て支援事業所】 放課後児童健全育成事業 13事業所 地域子育て支援拠点事業 8事業所 病児保育事業 1事業所 子育て短期事業 2事業所							

事業名	子ども・子育て支援交付金事業				決算書頁	192～193	
科目	3款	2項	1目	担当課	こども課	決算額	2,185万4千円
【事業概要】 地域子ども・子育て支援事業を実施する事業所において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費のほか、マスクや消毒液など、感染防止対策に必要な経費に対し補助を行いました。 【地域子ども・子育て支援事業所】 延長保育事業 16事業所 一時預かり事業 14事業所 放課後児童健全育成事業 13事業所 病児保育事業 2事業所 地域子育て支援拠点事業 6事業所 子育て援助活動支援事業 1事業所							


事業名	子育て世帯への臨時特別給付金給付費				決算書頁	194～195	
科目	3款	2項	2目	担当課	こども課	決算額	6,153万5千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当（本則給付）を受給する世帯（0歳から中学生のいる世帯）に対し、臨時特別給付金を支給しました。							
○支給対象児童数：5,787人							
○支給額：児童1人あたり1万円							
○支給回数：給付対象者1人につき1回							


事業名	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業				決算書頁	194～195	
科目	3款	2項	2目	担当課	こども課	決算額	7,726万6千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得の子育て世帯のひとり親世帯に特に大きな困難が生じていることを踏まえ、こうした世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、臨時特別給付金を支給しました。							
○支給世帯数：478世帯							
○支給額：〔基本給付〕1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円 〔追加給付〕1世帯5万円							
○支給回数：〔基本給付〕1世帯2回（再支給を含む） 〔追加給付〕1世帯につき1回							


事業名	新生児子育て応援臨時給付金給付費				決算書頁	194～197	
科目	3款	2項	2目	担当課	こども課	決算額	2,713万5千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症により、感染予防に通常以上に注意を払い外出を極力控える等、妊婦に負担が生じている状況を踏まえ、不安を抱える妊婦を応援し、安心して産み育てられるよう支援するため、臨時給付金を支給しました。							
○支給した新生児数：271人							
○支給対象者：令和2年4月28日から令和3年3月31日の間に出生し、申請日時点で島原市の住民基本台帳に登録がある者							
○支給額：1人につき10万円（補助率：国1/2、県1/2）※地方創生臨時交付金を活用							
○支給回数：給付対象者1人につき1回							


事業名	保健センター感染症防止対策事業				決算書頁	224～225	
科目	4款	1項	4目	担当課	保険健康課	決算額	401万8千円
【事業概要】							
保健センターへの来所者及び保健事業に従事するスタッフの飛沫感染や濃厚接触による感染を防止し安心して健診・検診等が実施できるよう、サーマルカメラ・空気清浄機等を設置し、また、感染症予防対策用消耗品として、アルコール手指消毒液やフェイスシールド等の購入を行いました。							


事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業				決算書頁	226～227	
科目	4款	1項	4目	担当課	保険健康課	決算額	505万6千円
【事業概要】							
医療従事者の優先接種及び病院での個別接種・集団接種の準備を進めるため、事務員の雇用、事務用消耗品・集団接種に係る消耗品・医薬材料・庁用器具（机・椅子等）の購入、接種券・予診票の印刷、健康管理システムの改修、ワクチン保管に係る発電機の購入を行いました。							


事業名	花き消費拡大対策事業				決算書頁	244～245	
科目	6款	1項	3目	担当課	農林課	決算額	16万0千円
【事業概要】							
イベント等の中止や規模縮小、冠婚葬祭の自粛の影響を受け、需要が減退した花きの消費回復と拡大に取り組む、島原雲仙農協に補助を行い、市内の公共施設において生産された花きの活用拡大が図られました。							
○実施期間：令和2年5月～令和3年1月							
○実施箇所：市役所本庁舎、有明庁舎及び7地区公民館							
○実施回数：14回							
							


事業名	高収益作物次期作支援事業				決算書頁	244～245	
科目	6款	1項	3目	担当課	農林課	決算額	242万5千円
【事業概要】							
需要の減退により市場価格が低落した花きなどの高収益作物について、次期作に前向きに取り組む農業者に対して補助を行い、生産体制の強化が図られました。							
○対象農家数：15戸							
○対象面積：969.9a							
○支援額：取組面積10a当たり 25,000円							
							

事業名	肉用牛経営体質強化緊急支援事業				決算書頁	248～249	
科目	6款	1項	4目	担当課	農林課	決算額	710万4千円
【事業概要】							
牛肉の国内外の需要減少の影響により、枝肉価格の低迷が長期化し経営が圧迫された肉用牛の生産者に対して補助を行い、畜産経営の体質の強化が図られました。							
○対象農家数：7戸（肉用牛肥育）							
○対象頭数：763頭							
○支援額：出荷頭数1頭当たり 5,500円（4～5月） 10,000円（6～3月）							
							

事業名	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業				決算書頁	248～249	
科目	6款	1項	4目	担当課	農林課	決算額	178万0千円
【事業概要】							
牛肉の需要減退の影響を受け、肉用牛子牛の市場価格が急落し生産基盤の弱体化が懸念される肉用子牛生産者に対して補助を行い、肉用子牛生産を維持するための経営改善が図られました。							
○対象農家数：27戸							
○対象頭数：178頭							
○支援額：対象頭数1頭当たり 10,000円							
							

事業名	農村環境改善センター感染症防止対策事業				決算書頁	258～259	
科目	6款	1項	6目	担当課	農林課	決算額	43万4千円
【事業概要】							
島原市農村環境改善センターに網戸を設置して、室内換気を行うことで、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じました。							
○網戸設置（13箇所） 玄関ホール(1)、多目的ホール(9) 営農研修室(1)、湯沸室(1)、廊下(1)							
							

事業名	養殖業継続・再生緊急対策事業				決算書頁	264～265	
科目	6款	3項	2目	担当課	耕地水産課	決算額	256万2千円
【事業概要】							
コロナウイルス感染症により、漁業者により水揚げされる魚等の出荷が滞っている中、島原漁協においては陸上養殖アワビを出荷できないことによる収容密度が高い状況下に、令和2年7月豪雨により、養殖アワビがへい死しました。今後の養殖業継続、再生を図るために、種苗の購入等へ支援し、市の特産品になりつつある「ジオあわび」の供給を可能にすることを目的としました。							
○ハイブリッドアワビ16,100個							
【令和2年度補助金（実績）及び負担割合】							
2,562,000円 うち県費 1,281千円							
うち市費 1,281千円							
							

事業名	地元高級魚地産地消促進事業				決算書頁	264～265																																
科目	6款	3項	2目	担当課	耕地水産課	決算額	149万2千円																															
【事業概要】																																						
新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、都市圏への流通停滞による高級魚単価が下落している状況に鑑み、市内の漁業協同組合が取り扱う高級魚を市民へ安価に提供することにより、地元流通を促すことに加え、市民が地元高級魚の良さを再認識できる機会を創出しました。																																						
【令和2年度補助金（実績）】																																						
1,492,400円																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="4">地元高級魚地産地消促進事業 実績 (単位：千円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>島原漁協</td> <td>有明漁協</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>売上総額</td> <td>4,319</td> <td>656</td> <td>4,975</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,295</td> <td>196</td> <td>1,492</td> </tr> <tr> <td colspan="4">地元高級魚地産地消促進事業 注文内訳</td> </tr> <tr> <td></td> <td>島原漁協</td> <td>有明漁協</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>注文件数</td> <td>397件</td> <td>176件</td> <td>573件</td> </tr> <tr> <td>注文品数</td> <td>1,361品</td> <td>421品</td> <td>1,782品</td> </tr> </table>							地元高級魚地産地消促進事業 実績 (単位：千円)					島原漁協	有明漁協	合計	売上総額	4,319	656	4,975	補助金額	1,295	196	1,492	地元高級魚地産地消促進事業 注文内訳					島原漁協	有明漁協	合計	注文件数	397件	176件	573件	注文品数	1,361品	421品	1,782品
地元高級魚地産地消促進事業 実績 (単位：千円)																																						
	島原漁協	有明漁協	合計																																			
売上総額	4,319	656	4,975																																			
補助金額	1,295	196	1,492																																			
地元高級魚地産地消促進事業 注文内訳																																						
	島原漁協	有明漁協	合計																																			
注文件数	397件	176件	573件																																			
注文品数	1,361品	421品	1,782品																																			
																																						

事業名	出前・テイクアウト支援事業				決算書頁	272～273	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	2,837万3千円
【事業概要】							
出前またはテイクアウトにより商品を提供する飲食店等に対し、商品の販売価格の一部を支援し、市民の消費喚起を促すとともに、市民の外出を抑制し、感染のリスクを回避しつつ、飲食店等の経営の下支えを行いました。							
○事業期間：令和2年5月7日～7月31日							
○利用者：市民又は市内に通勤若しくは通学する者							
○対象商品：出前、テイクアウト飲食品							
○補助額：対象商品1品につき、通常販売価格の2分の1（上限500円） 1店舗当たりの上限30万円							
○参加店舗：97店舗							

事業名	事業継続支援金事業				決算書頁	272～273	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	2億 246万1千円
【事業概要】							
経営が悪化した事業者に対し、事業の継続を下支えし、再起の糧とするため、緊急支援として、市独自に支援金を給付しました。							
○対象事業者：市内に本社又は本店を有する法人、市内に住所を有する個人事業主							
○申請要件：原則、令和2年3～5月の任意の1カ月の売上が前年同月比20%以上減少							
○支給額：売上減少額×3、法人：最大30万円 個人：最大15万円							
○受付期間：令和2年5月7日～令和3年2月26日							
○給付決定：1,089件（法人：270件、個人：819件）							

事業名	プレミアム付商品券発行事業				決算書頁	272～273	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	4,025万2千円
【事業概要】							
地域経済において深刻な影響が出ていることから、プレミアム付商品券を発行し消費喚起を行うことで市内経済の活性化を図りました。							
○商品券							
・額面：1冊 1,000円券 12枚綴（額面12,000円、販売10,000円）							
・販売冊数：15,000冊							
・有効期間：令和2年7月1日～10月31日							
・発行者：島原商工会議所、有明町商工会							
○登録店							
・369店舗							

事業名	お気持ちをテイクアウト事業（プレミアム付食事券）				決算書頁	272～273	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	1億 131万4千円
【事業概要】							
苦しい経営状況が続いている飲食店等や食材を提供する生産者を支援するため、プレミアム付食事券を発行し、消費喚起を行うことで市内経済の活性化を図りました。							
○食事券							
・額面：1冊 500円券 12枚綴（額面6,000円、販売3,000円）							
・販売冊数：30,710冊							
・有効期間：令和2年12月5日～令和3年3月12日							
・発行者：島原商工会議所、有明町商工会							
○登録店							
・168店舗							

事業名	営業時間短縮協力金事業				決算書頁	272～273	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	2億1,805万3千円
【事業概要】							
長崎県の新型コロナウイルス感染症対策に係る営業時間短縮要請に応じて営業時間短縮等に協力した飲食店等へ協力金を支給しました。							
○要請期間：令和3年1月20日（水）～2月7日（日）							
○対象施設：食品衛生法の飲食店等の営業許可を受けている飲食店及び遊興施設							
○支給要件：要請期間の全期間で営業時間の短縮（休業）に協力すること							
○協力金：1店舗当たり76万円（4万円×19日）							
○支給店舗数：286店舗							

事業名	事業継続支援給付金事業				決算書頁	274～275	
科目	7款	1項	2目	担当課	商工振興課	決算額	2,369万7千円
【事業概要】							
長崎県下全域に特別警戒警報が発令されたことに伴い、飲食店等の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により事業活動に大きな影響を受けた事業者に対し、県と連携して給付金を支給しました。							
○対象事業者：市内に本社又は本店を有する法人、市内に住所を有する個人事業主 ※営業時間短縮要請協力金の受給者は対象外							
○申請要件：令和3年1月又は2月の売上高が対前年比（対前々年比）20%以上減少							
○支給額：20%以上50%未満減少 10万円、50%以上減少 20万円							
○受付期間：令和3年3月8日～令和3年7月30日							
○給付決定：139件（10万円：42件、20万円：97件）※令和3年3月31日現在							

事業名	観光施設感染症防止対策事業				決算書頁	284～285	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	1,161万7千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、観光施設等における来場者の体温測定器の設置や空調設備の更新、換気対策を充実させ利用者の安全・安心を確保しました。							
○サーモグラフィカメラ（設置型） 7台							
○島原城休憩所空調修繕（売店側・飲食側）							
○非接触型体温計（携帯型） 12台							
○島原城観光復興記念館空調更新設計							
○サーキュレーター 24台							
○島原城観光復興記念館空調更新工事							
○しまばら湧水館空調 3台							

事業名	宿泊事業者事業継続支援金給付事業				決算書頁	284～285	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	1,887万0千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた行動自粛により宿泊者が激減し、経営に深刻な影響を受けている市内の宿泊事業者に対して支援金を支給しました。							
○対象事業者 17施設							

事業名	温泉給湯事業特別会計繰出金				決算書頁	284～285	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	853万4千円
【事業概要】							
<p>温泉給湯事業の安定的な運営を図るため、新型コロナウイルス感染症の影響により休業した温泉給湯を利用する宿泊施設等の温泉使用料減免額相当分を温泉給湯事業特別会計へ繰り出しました。</p> <p>○対象期間 令和2年4月～令和3年3月</p>							

事業名	ふるさと応援旅行券発行事業				決算書頁	284～285	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	4,123万3千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市内の観光客及び宿泊客が大幅に減少するなど、観光産業に甚大な影響を受けている市内の宿泊施設等で利用できるプレミアム旅行券を発行し、市外から観光客を呼び込み、観光資源に対する消費の喚起と拡大を図りました。</p> <p>○旅行券 額面13,000円の旅行券を10,000円で販売（30%プレミアム） ○販売・利用期間 令和2年7月15日～令和3年1月14日 ○販売（完売）部数 10,000セット ○購入者数 5,597人 ○換金実績 129,551,000円</p>							

事業名	観光客誘客コンテンツ造成導入事業				決算書頁	284～285	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	1,127万0千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市内の観光客及び宿泊客が大幅に減少するなど、観光産業に甚大な影響を受けており、この落ち込んだ観光産業の回復や観光誘客の拡大を図るため、島原城内に多言語対応のヴァーチャル体験を取り入れたコンテンツを造成することで、アフターコロナに対応した観光客の満足度向上を図りました。</p> <p>○MR（複合現実）技術を活用したコンテンツ開発 ○H o l o L e n s 2 購入 8台 ○W i - F i 環境整備</p>							

事業名	GoToトラベルキャンペーン連携事業				決算書頁	286～287	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	60万9千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市内の観光客及び宿泊客の大幅な減少や、落ち込んだ観光産業の回復を図るため、国が実施する「GoToトラベルキャンペーン」期間中に長崎県と県内市町が連携したイベントを実施し、県内外からの来訪者の広域周遊を促進し、地域への消費喚起を図りました。</p> <p>○島原市エリア参加者 1,679人（県内エリア参加者 17,391人） ○特産品の提供 40個</p>							

事業名	鯉の泳ぐまち魅力アップ事業				決算書頁	286～287	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	350万6千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、本市特有の観光資源である湧水を感じる事が出来る「しまばら湧水館」を飲食が提供できる施設として改修し、来館者の拡大につながりました。</p> <p>○台所（シンク）の取替修繕 ○トイレ修繕（洋式化） 3台 ○誘導灯の設置</p>							


事業名	観光施設事業継続支援金事業				決算書頁	286～287	
科目	7款	1項	3目	担当課	しまばら観光課	決算額	2,650万0千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者が大幅に減少し、経営が悪化した観光施設事業者を対象として、事業継続に必要な経費を支援するため、支援金を給付しました。</p> <p>○対象施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島原城（天守閣、観光復興記念館、西望記念館） ・島原城休憩所（本丸売店、城の茶屋） ・鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」 ・湧水庭園「四明荘」 ・有明の森フラワー公園「物産館」 							

事業名	有明の森フラワー公園環境整備事業				決算書頁	290～291	
科目	7款	1項	5目	担当課	商工振興課	決算額	658万2千円
【事業概要】							
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、新しい生活様式に適応できるように、来園者の密を避ける目的でパラソル型の屋外休憩所の設置、安全な環境づくりの一環として紫外線滅菌機の導入、人件費に係る作業効率の向上のために散水栓の増設を行い、当該施設の安全性と利便性の向上を図りました。</p> <p>○島原市有明の森フラワー公園散水栓増設改修 期間：令和2年11月19日～令和3年2月28日 修繕料：138万6千円</p> <p>○島原市有明の森フラワー公園休憩所新設工事 期間：令和3年1月8日～令和3年3月31日 工事請負費：500万7千円</p> <p>○紫外線滅菌機購入 期間：令和3年1月19日～令和3年2月8日 機械器具費：18万9千円</p>							




事業名	島原港ターミナル感染症防止対策事業				決算書頁	310～311	
科目	8款	4項	1目	担当課	道路課	決算額	275万5千円
【事業概要】							
<p>海の玄関口である島原港ターミナルは県境をまたいだ移動が多く、不特定多数の利用者による新型コロナウイルスの感染リスクが高いため、感染防止を目的にトイレの改修及び自動手指消毒器の設置を行いました。</p> <p>○洋式便器への取替 5基 ○自動手指消毒器の設置（トイレ6台、出入口8台）</p>							








事業名	公園公衆トイレ整備事業				決算書頁	322～323	
科目	8款	5項	2目	担当課	都市整備課	決算額	158万4千円
【事業概要】							
<p>島原半島ユネスコ世界ジオパークの地域資源や歩きながら地域の自然や景観、食を楽しむ九州オルレを活用した滞在型・周遊型の観光を推進する中で、「ウィズコロナ」「アフターコロナ」を見据えた観光施設整備を進めるため、不特定多数の観光客が新型コロナウイルスの感染から安心して利用できる非接触型の水栓や飛散防止用の蓋付便座を備えた多機能型トイレをジオパーク（火山）をテーマとした九州オルレコースの主要ビュースポットである秩父が浦公園に整備しています。</p> <p>○秩父が浦公園トイレ新築工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計業務委託（耐震・設備）1式 ・本体工事（大便器4、小便器1）1棟（次年度） ・既設公衆トイレ解体 1式（次年度） 							

事業名	避難所感染症防止対策事業				決算書頁	340～341	
科目	9款	1項	4目	担当課	市民安全課	決算額	3,450万9千円
【事業概要】							
<p>災害時の指定避難所における飛沫感染や濃厚接触による新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための対策を講じました。</p> <p>○避難所物品（避難所用間仕切りほか）</p> <p>○衛生用品（簡易トイレほか）</p> <p>○感染防止用品（サーマルカメラほか）</p> <p>○非常用食料品及び長期保存水</p>							
							
						【避難所用間仕切り】	

事業名	小・中学校学校保健特別対策事業				決算書頁	352～353 364～365	
科目	10款	2・3項	1目	担当課	学校教育課	決算額	1,567万4千円
【事業概要】							
<p>子供たちの学びの保障のため、感染症対策を徹底しながら、教育活動や家庭学習を実施するために必要な物品を購入しました。</p> <p>補助メニュー「学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業」 <小学校10校・中学校></p> <p>消耗品費：サーキュレーター、フェイスシールド、空気清浄機 など</p> <p>修繕費：換気扇の設置、網戸の設置（教室）など</p> <p>自動車借上料：密回避のため、社会科見学等で増車した分のバス借上代</p> <p>機械器具費：加湿空気清浄機 など</p>							

事業名	小・中学校在宅学習環境整備事業				決算書頁	356～357 368～369	
科目	10款	2・3項	2目	担当課	教育総務課	決算額	361万9千円
【事業概要】							
<p>学校臨時休業等に対応して在宅学習の必要性が高まっているため、GIGAスクールによる一人一台端末整備と併せ、自宅にWi-Fi環境が無い児童生徒に対してLTE dongle等の貸出を行い、情報格差のない在宅学習環境を整備するため必要な備品を購入しました。</p> <p>○無線LTE dongle 300個 ○有線接続Wi-Fiルーター 50個</p>							
							

事業名		小・中学校G I G Aスクールネットワーク整備事業			決算書頁	356～357 368～369		
科目	10款	2・3項	2目	担当課	教育総務課	決算額	2億6,009万8千円	
【事業概要】								
G I G Aスクール構想を実現するため、全小中学校の校内ネットワークを高速・大容量化する改修を行い、児童生徒に一人一台のP C端末を配備しました。								
○校内ネットワーク（通信速度1 G b p s）への改修 1億2,554万9千円								
<ul style="list-style-type: none"> ・ ギガ対応スイッチ(L-2) 86台 ・ 無線アクセスポイント 216台 ・ LANケーブル(6A)延長 18,285m ・ 充電保管庫 226台 								
※長貫分校は少人数で十分な通信環境であるため未施工です。								
○一人一台P C端末の購入・配備 1億3,440万4千円								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一台P C端末 3,070台 								
※令和元年度に更新したP Cを有効活用するため、小学1年生はパソコン室のP Cを使用します。								
								
		教室のアクセスポイント			充電保管庫内部		教室での無線接続確認	

事業名		小・中学校体育館ネットワーク環境整備事業			決算書頁	360～361 372～373	
科目	10款	2・3項	3目	担当課	教育総務課	決算額	773万6千円
【事業概要】							
新型コロナウイルス感染対策に伴う3密回避のため、始業式等体育館に集合して行う行事の規模縮小・中止により表現力、意欲、帰属意識の減退など教育上の問題が発生していました。							
このため、体育館にwifiルーターを設置して、オンラインによる各教室への行事の配信等を行い、問題を改善し教育効果を高めました。また、今後発災による避難所使用の際に避難者の情報収集にも役立ってます。							
※GIGAスクールでは経費削減の目的から体育館を除外しており、別事業として実施しました。							
○設計照査業務委託 46万2千円、工事費 727万4千円							
○体育館へのネットワーク配線敷設							
<ul style="list-style-type: none"> ・ LANケーブル(6A)延長 1,061m 							
○通信機器の設置							
<ul style="list-style-type: none"> ・ アクセスポイント 14台 ・ L 2 スイッチ 6台(校舎から体育館への配線が100m程度離れている場合) 							
							
		アクセスポイント					

事業名	公民館感染症防止対策事業				決算書頁	400～401	
科目	10款	4項	2目	担当課	社会教育課	決算額	254万1千円
【事業概要】							
公民館の窓に網戸を整備し、自動消毒液噴射機や卓上パーテーションなどを設置し、新型コロナウイルス感染症防止対策に活用しました。							
○消耗品：卓上パーテーション（7台）、自動消毒液噴射機（9台）、自動手指消毒器（3台）、消毒液（8本）、非接触型温度計（2台）、赤外線節水器（7セット）、足踏み式消毒スプレースタンド（2台）、オートディスペンサー（7台）							
○修繕費：網戸取付修繕（有明公民館、杉谷公民館、森岳公民館、白山公民館）							
○機械器具費：扇風機（12台）、空気清浄機（1台）、サーキュレーター（8台）、オゾン除菌消臭器（3台）							

事業名	図書館感染症防止対策事業				決算書頁	400～401	
科目	10款	4項	3目	担当課	社会教育課	決算額	362万5千円
【事業概要】							
サーマルカメラや空気清浄機などを設置し、新型コロナウイルス感染症防止対策に活用しました。また、外出抑制時の在宅時間の充実を図るため、図書やDVDを購入し、貸し出しを行いました。							
○消耗品費：卓上パーテーション（1台）、自動消毒液噴射機（1台）など							
○修繕費：島原図書館洋式トイレ取替修繕							
○手数料：ホームページ修正作業							
○庁用器具費：木製回転式書架（1台）、木製書架（1台）							
○機械器具費：サーマルカメラ（1台）、空気清浄機（2台）など							
○図書費：視聴覚資料（82点）、図書（669冊）							

事業名	文化施設感染症防止対策事業				決算書頁	402～403	
科目	10款	4項	4目	担当課	社会教育課	決算額	600万0千円
【事業概要】							
サーマルカメラや空気清浄機などを設置し、新型コロナウイルス感染症防止対策に活用しました。							
○消耗品：卓上パーテーション（5台）、自動消毒液噴射機（10台）など							
○修繕費：楽屋等洋式トイレ取替修繕、有明文化会館多目的ホールLAN配線修繕							
○庁用器具費：パーテーションスタンド（30台）、ディスプレイスタンド（1台）							
○機械器具費：工場扇（10台）、送風機（5台）、扇風機（2台）、サーキュレーター（8台）、サーマルカメラ（5台）、空気清浄機（6台）							



購入したサーマルカメラ

事業名	学校保健特別対策事業				決算書頁	406～407	
科目	10款	5項	1目	担当課	学校教育課	決算額	115万5千円
【事業概要】							
感染症の集団感染のリスクをさげ、児童・生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進するため、学校が必要とする保健衛生用品を購入しました。							
補助メニュー「感染症対策のためのマスク等購入支援事業」							
〈小中学校15校〉 消耗品費 マスク、消毒用アルコール、手指消毒用アルコール、ハンドソープ、非接触型体温計、除菌ウェットティッシュ、ビニール手袋、感染予防衣 など							

事業名	スポーツ施設感染防止対策事業				決算書頁	412～415	
科目	10款	5項	2目	担当課	スポーツ課	決算額	448万7千円
【事業概要】							
スポーツ施設において、利用者が安心できる空間を確保するとともに、飛沫感染や濃厚接触による新型コロナウイルス感染を防止するための対策を講じました。							
○島原復興アリーナロスナイ換気扇修繕 ○スプレースタンド 4台 ○空気清浄機 14台 ○サーマルカメラ 6台 ※設置場所は、図のとおり	物品名			スプレースタンド	空気清浄機	サーマルカメラ	
	施設名						
	島原復興アリーナ			1	4	2	
	霊丘公園体育館・弓道場			1	2	1	
	島原市営陸上競技場			1	2	1	
	有明プール				2	1	
	平成町人工芝グラウンド			1	2	1	
	温水プール				2		
合計				4	14	6	